

モザンビークな時間



16時間目 保健

2025/06/03

みなさんボア タルディ。モザンビークは冬。日が落ちるのがだんだん早くなってきました。

久しぶりに学校へ

今日が活動再開日でした。同僚も子どもも名前を覚えてくれていて、再会したときは感極まりました。大変な時期を過ごしてきた彼らが元気で何よりです。同僚のみんなが、「帰国している間に結婚できたか?」「ここでモザン人と結婚しろ!」と言ってきたので、何だか懐かしさを感じました。こちらの人は恋愛話が大好きなのを思い出しました。



「ちょこっとお土産」

一部お茶を飲む習慣のあるモザンビーク。同僚たちに試してもらいたくて緑茶を配りました。こちらの人はお茶を喉の痛み、腹痛、呼吸などと用途に合わせて飲むらしく、「ただのお茶です。」と言うと不思議そうにしていました。また、たっぷりの砂糖を入れて飲むそうです。感想はいかに…?



「飲む予防接種?!」

この通信を保健としたのも、授業中にいきなり看護師さん達がやってきて予防接種をし始めたからです。種類を聞くと“ポリオ”のワクチンだそう。日本では家の人と一緒に病院へ行って接種するのが一般的ですが、モザンビークでは学校で実施しているようです。

それではAté a próxima!